

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

《基本目標1 うるおいとやすらぎのある空間を確保します》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
15	屋上・壁面緑化の整備面積	m <sup>2</sup>	10,052	9,800	13,000	公園緑化課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
1 うるおいとやすらぎのある空間を確保します	鹿児島駅周辺都市拠点総合整備（都市の社）事業	鹿児島駅周辺地区で低未利用地となっている旧国鉄用地を活用し、地域住民や市民が花や緑の中で憩い、健康増進や交流の場として利用できる拠点整備を行う。	23年度にとりまとめた「鹿児島駅周辺土地利用の基本的な考え方」を基に、導入機能の具体化等の検討を行い、「鹿児島駅周辺土地利用基本計画」を策定した。	づくり推進課 市公園緑化課
	J T跡地緑地整備事業	地域住民や市立病院の入院患者、来院者が気軽に散策できる場として、J T跡地の一部を緑地として整備する。	実施設計の作成	公園緑化課
	天文館公園再整備事業	中心市街地でのにぎわいと多様な交流空間を創造するため、天文館公園の再整備を行う。	トイレ等の実施設計や既存施設の撤去、天空広場、トイレ、多目的スペース等の整備を行った。	公園緑化課
	都市公園建設事業	民有地等の借上げなどにより、公園の新設を行う。	野頭さくら公園及びなかごおり公園を新設した。	公園緑化課
	保存樹、保存樹林、自然環境保護地区の保護	保存樹、保存樹林、自然環境保護地区の保護を行う。	保存樹及び保存樹林の定期診断及び樹勢回復、自然環境保護地区の維持管理を行った。 ○樹木医による定期診断：年2回 ○樹勢回復：3件	環境保全課
	城山公園自然の森再生事業	市街地の中心に位置する城山公園では、降雨による斜面崩壊や外来種の侵入による自然林の減少など、植物を巡る環境に変化が生じていることから、指定文化財の有する普遍的価値を尊重しながら、貴重な緑を次世代へ継承する。	城山公園の保全計画策定に向けて、公園内の植生等の現況調査を実施した。	公園緑化課

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
1 うるおいとやすらぎのある空間を確保します	市電軌道敷緑化整備事業	ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上を図るため、市電軌道敷について、芝生で緑化を行い、うるおいと安らぎのある都市空間を創出する。	工学部前交差点～中洲電停交差点間の併用軌道区間の緑化整備が完了したことで、道路併用軌道区間全線の緑化が完成した。	公園緑化課
	花と緑のいきいき事業	街路樹維持管理業務の委託及び市設花壇の維持管理を行う。	○街路樹維持管理業務委託：46件 ○市設花壇の維持管理業務委託：15件	公園緑化課
	花と緑のまちづくり協働事業	歩道緑地管理団体による緑地の維持管理を支援する。	歩道緑地管理団体：219団体	公園緑化課
	花と緑のハーモニー事業	道路や公園の整備計画にあわせて、樹木の適正な配置を行い、美しく快適で潤いと安らぎのある都市空間の創出を図る。	○街路樹の整備改良 武岡原良線ほか5路線 ○公園樹の整備改良 甲突川右岸緑地ほか4か所 ○街路樹隆起根等処理 星ヶ峯191号線ほか12路線	公園緑化課
	花いっぱい運動推進事業	第28回全国都市緑化かごしまフェアを契機に高まった、花と緑を愛する機運を持続させるため、花いっぱい運動を市民・事業者との協働で推進する。	○鹿児島中央駅前広場、中央公園等への立体花壇の設置数：5基 ○花壇デザインの応募件数：36件	公園緑化課
	道路改良事業等による法面等の緑化	道路改良工事により切土を行った法面の植生に適する箇所について、可能な限り緑化を行う。	五位野高野線ほか17路線	谷道 山路 建設課
	緑の街並みづくり推進事業	ヒートアイランド現象の緩和や潤いのある空間を創出するため、公共施設の屋上や壁面を緑化するとともに、民間住宅や事務所などの屋上緑化・壁面緑化助成を行う。	○みなと大通り別館の壁面緑化：111㎡ ○民間住宅等の屋上・壁面緑化の件数、助成額：6件、2,800千円	公園緑化課
	花のまちづくりコンクールの開催	市民の緑化意識の啓発を図り、協働によるまちづくりを進める。	家庭及び事業所などの花壇の作品を募集 【応募件数：11件】	公園緑化課

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

《基本目標2 鹿児島らしい景観を形成します》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
16	景観形成重点地区の指定数	箇所	0	3	5	都市景観課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
2 鹿児島らしい景観を形成します	路面電車観光路線検討事業	公共交通ビジョンの推進施策に位置付けられた、都市景観・観光資源の面からの「路面電車、桜島フェリーの有効活用」を図ることを目的として、桜島フェリーターミナルやかごしま水族館、高速船旅客ターミナルなどがあるウォーターフロント地区への路線新設に向けた調査検討を行う。	○検討連絡会議の開催（4回） ・第1回（24年6月26日） 路面電車の有効活用策の検討状況 ・第2回（24年11月5日） 交通処理の面からの路線の整理 ・第3回（25年1月28日） 概算事業費、需要見通し ・第4回（25年3月27日） 路線別の評価	交通政策課
	次世代へつなぐ景観誘導事業	景観計画に基づく届出制度等により、良好な景観形成に向けた誘導を図るとともに、景観形成重点地区や景観重要公共施設の指定等に向けて取り組む。	○景観法に基づく届出の審査：301件 ○八重の棚田地区景観計画・磯地区景観計画の策定に向けた地域との協議や景観審議会における検討等を行った。	都市景観課
	環境に配慮したイルミネーション事業	環境に配慮しながら、魅力ある夜の景観を創出し、回遊性の向上及び賑わいと活性化を図るため、LEDを用いたイルミネーションを設置する。	24年12月から25年1月にかけて、みなと大通り公園及び鹿児島中央駅前広場にイルミネーションを設置した。	都市景観課
	景観づくり応援事業	市民との協働による景観まちづくりを推進するため、景観づくり団体等が行う活動等に対して補助を行う。	景観重要建造物の修景等に対する補助：1件	都市景観課
	屋外広告物による景観まちづくり事業	景観に配慮した屋外広告物の規制、誘導を図ることで、屋外広告物による景観まちづくりを推進する。	○屋外広告物の許可：1,412件 ○違反広告物対策 簡易除却件数：12,177枚	都市景観課
	地域景観づくり応援事業	景観形成に対する市民意識の高揚を図る。	○景観アドバイザー派遣：1回 ○景観まちづくり賞 建築部門：3件 景観部門：2件 特別賞：1件 ○景観まちづくり教室 等	都市景観課

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

《基本目標3 みんなでまちをきれいにします》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
17	まち美化推進団体の認定数	団体	215	320	370	環境衛生課
18	まち美化地域指導員の認定数	人	1,725	2,300	3,000	環境衛生課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
3 みんなでまちをきれいにします	美しいまちづくり推進事業	<p>「みんなでまちを美しくする条例」に基づいて、「市民総参加による美しいまちづくり」を推進するために、諸施策を実施する。</p> <p>○巡回指導・広報啓発等（囑託員他）</p> <p>○美しいまちづくり運動推進協議会による取組</p> <p>○まち美化推進団体・まち美化地域指導員（地域の美化啓発ボランティア）の認定支援</p> <p>○路上禁煙地区の整備等</p>	<p>○まち美化推進指導員による巡回・指導等</p> <p>○協議会による主な取組</p> <p>美しいまちづくり運動強調月間（8月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強調月間街頭キャンペーン（7月30日：市内12箇所）</li> <li>・市民一斉清掃「クリーンシティかごしま2012」（8月5日：参加約80,000人）</li> <li>・錦江湾サマーナイト大花火大会における啓発活動（8月25日）</li> </ul> <p>○まち美化推進団体の認定 認定数 H24年度末：215団体</p> <p>○まち美化地域指導員の認定、支援 認定数 H24年度末：1,725人</p> <p>○路上禁煙地区における路面表示タイル、看板等の維持管理</p>	環境衛生課
	磯海水浴場の清掃	6月の環境月間の行事の一つとして、環境保全活動について市民の関心と理解を深めてもらうことを目的に、磯海水浴場の清掃を実施し、市民が親しみ安心して楽しめる水辺を確保する。	<p>○実施日：6月1日（金）</p> <p>○参加者：磯町内会、清水小学校、清水中学校、鹿児島海上保安部、県、市、ヴォルカ鹿児島、クリーンアップ鹿児島</p> <p>○参加人数：372人</p>	環境政策課
	クリーン作戦の実施	各公民館でのクリーン作戦の実施	<p>地域の女性団体、城西公民館自主学习グループでのクリーン作戦への参加</p> <p>○実施日：5月28日</p> <p>○参加人数：141名</p>	城西公民館

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

基本 目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
3 みんなでまちをきれいにします	ごみ出しマナーの市民啓発	ごみの減量化・資源化を推進するために、ごみ出しルールを守り、分別を徹底してもらうよう市民に啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみ出しカレンダーの作成・配布 作成数：350,000部</li> <li>○分別啓発チラシの作成・配布 作成数：2,000部</li> <li>○学生向けマナー啓発チラシ作成 作成数：5,000部</li> </ul>	リサイクル推進課
	犬猫等の飼養者啓発事業	犬猫の苦情の増加に対応するため、犬猫等の飼養者に対する啓発や野良猫対策への取組みを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○飼養者啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・しつけ方教室（3回開催） 参加者：136名</li> <li>・犬猫啓発表示板配布 糞放置禁止等：473枚</li> <li>・犬の飼い主へ啓発リーフレット 配布：23,521枚</li> <li>・町内会への啓発チラシ配布 ：711枚</li> <li>・広報紙への啓発文掲載（7回）</li> <li>・動物愛護フェスティバル（11月） 約1,000名参加</li> </ul> </li> <li>○野良猫対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域猫等の不妊去勢手術費用の一部助成 雄：120頭、雌：140頭 助成金：2百万円</li> </ul> </li> </ul>	生活衛生課
	空き地の適正管理指導事務	「空き地の雑草等の除去に関する要綱」に基づいて、空き地等に繁茂した雑草等の除去を所有者等に勧告を行うなど適正な管理を指導して、衛生害虫等の発生やごみの不法投棄、火災や犯罪の発生等を防ぎ、良好な生活環境の保全を図る。	空地指導件数：181件	環境衛生課
	ヤンバルトサカヤスデ対策事業	市内20地区（24年度末現在）で生息が確認されている不快害虫ヤンバルトサカヤスデの効果的な駆除を行うとともに、まん延防止のための広報、啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○駆除回数</li> <li>大規模地域（吉田）：4回</li> <li>（喜入）：6回</li> <li>小規模地域：19回</li> <li>計29回</li> </ul>	環境衛生課
	そ族衛生害虫駆除事業	感染症を予防し、快適な生活環境を確保するため、ネズミ、ゴキブリ、その他衛生害虫について相談や駆除を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数：475件</li> <li>公共部分駆除件数：37件</li> <li>町内会指導駆除件数</li> <li>ネズミ：6件</li> <li>ゴキブリ：2件</li> <li>その他：10件</li> <li>計18件</li> </ul>	環境衛生課

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

《基本目標4 核となる地区において、多様な都市機能を集約します》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			24年度	28年度	33年度	
19	地区計画の決定数	箇所	20	22	24	都市計画課

※ 比較的小さい地区を単位として、それぞれの特性に応じたきめ細やかなまちづくりを行うための計画で、道路、公園などの配置や規模、建築物の建て方のルールなどについて、住民等の意見を反映して定めるもの

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
核となる地区において、多様な都市機能を集約します	コンパクトな市街地形成促進事業	集約型都市構造の実現に向け、土地利用の誘導方針（ガイドプラン）を策定し、25年度に予定している都市計画の定期見直しに反映する。	23年度に策定したガイドプラン運用の検討 ○運用等調査業務委託 ○庁内調整会（23課）の開催【2回】	都市計画課
	市営住宅建設事業（地域活性化住宅）	旧5町域集落の活力回復のため、同集落の小学校の周辺地域に、豊かな地域資源を生かし、田園風景と調和した低層の市営住宅を建設する。 建設にあたっては、木造を基本とし、地域材の活用や雨水貯留タンクの設置などの環境対策を行う。	○瀬々串住宅の建設 瀬々串住宅の建設工事を行い、3月に完成。地域材を使用した木造2階建てで、雨水貯留タンクを設置した。 地域活性化住宅 【瀬々串住宅：5戸完成】	住宅課
	既存集落活性化住宅建設事業	市街化調整区域内の指定既存集落の活力回復のため、同集落の小学校の周辺地域に豊かな地域資源を生かし、田園風景と調和した低層・木造の市営住宅を建設する。 建設にあたっては、地域材の活用や、雨水貯留タンクの設置など、環境対策を行う。	○平川住宅の建設 23年度に着工した平川住宅が6月に完成した。 地域材を使用した木造2階建てで、雨水貯留タンクの設置や、透水性アスファルト舗装を行った。 既存集落活性化住宅 【平川住宅：5戸完成】 ○犬迫住宅の実施設計	住宅課

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

《基本目標5 公共交通を軸とした交通体系を構築します》

【数値目標】

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			22年度	28年度	33年度	
20	運輸部門の温室効果ガス排出量削減率（平成2年度比）	%	22.4%増	3%増	0%	環境政策課

No.	項目	単位	現況値	目標値		関係課
			23年度	28年度	33年度	
21	公共交通利用者数	千人	67,316	68,539	68,539以上	交通政策課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
5 公共交通を軸とした交通体系を構築します	公共交通ビジョン推進事業	21年度に策定した「鹿児島市公共交通ビジョン」の着実な推進を図るため、学識経験者や交通事業者、関係行政機関等で構成する推進会議において、施策の進捗状況や目標の達成状況の管理・調整を行うとともに、所要の調査等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○推進会議の開催                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回（24年8月2日） 前年度の事業報告 本年度の事業計画</li> <li>・第2回（25年2月21日） 自転車関係施策の方向性の検討等</li> </ul> </li> </ul>	交通政策課
	公共交通不便地対策事業	18年度に選定した公共交通不便地14エリア等における高齢者などの日常生活の交通手段を確保するため、コミュニティバス「あいばす」及び乗合タクシー等を運行し、各事業者に対して助成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいばす                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域：吉野、谷山、喜入、伊敷東部、伊敷西部、谷山北部、谷山南部、吉田、松元、郡山</li> <li>・補助金：129,359,555円</li> <li>・利用者：130,179人</li> </ul> </li> <li>○吉野循環バス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域：吉野南部</li> <li>・補助金：1,858,500円</li> <li>・利用者：5,765人</li> </ul> </li> <li>○乗合タクシー                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域：錫山地区</li> <li>・借上料：882,950円</li> <li>・利用者：500人</li> </ul> </li> </ul>	交通政策課

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
5 公共交通を軸とした交通体系を構築します	廃止バス路線対策事業	バス路線の廃止に伴い、地域住民の日常生活や公共的施設の利用に必要な公共交通機関を確保するため、廃止路線代替バスを運行するための補助金を交付する。	○皆与志方面 ・補助金：6,510,000円 ・利用者：52,724人 ○犬迫方面 ・補助金：8,347,500円 ・利用者：102,748人 ○加世田方面 ・補助金：0円 ・利用者：5,636人	交通政策課
	フィーダーバスの運行	周辺住宅団地等と基幹交通への乗継拠点とを連絡するフィーダーバス（シャトルバス）を運行する。	17番（宇宿線）、18番（大学病院線）を脇田電停とのシャトルバスとして運行	バス事業課
	イレブン電車の運行	年末の金・土曜日の通常より遅い時刻に市電を運行することにより、利用者の利便性向上と、自動車の使用を抑制する。	12月に8便運行し、379人の利用者があった。	電車事業課
	イレブンバスの運行	終発の繰り下げを行う。12月第1金曜日から第4土曜日までの金曜日、土曜日及び祝日の前日（祝日を除く）	12月7.8.14.15.21.22.28.29日実施	バス事業課
	新交通バリアフリー基本構想推進事業	鹿児島市新交通バリアフリー基本構想の一体的かつ計画的な推進を図るため、推進協議会を設置し、特定事業等の進捗管理等を行う。	○新交通バリアフリー基本構想推進協議会の設置 ○推進協議会の開催 ・第1回（24年7月11日） 特定事業計画等の作成依頼 ・第2回（25年3月22日） 特定事業計画（案）の確認 ○新交通バリアフリー基本構想に基づき、関係事業者等においてバリアフリー整備を推進	交通政策課
	停留所等環境改善事業	公共交通ビジョンの推進施策に位置付けられた「待合施設の改善」を進めるため、高見馬場や加治屋町など中心市街地の乗継の多い主要なバス停において年次的に上屋、風防パネル、ベンチを備えたバス停の整備を行い、バス停留所の環境改善を図る。	公益社団法人鹿児島県バス協会が行うバス停上屋や風防パネル等の整備に対して、補助金を交付 【整備箇所：1箇所】 （高見馬場バス停（ワシントンホテル前））	交通政策課
コミュニティサイクル導入検討事業	複数のサイクルポート（自転車貸出拠点）を配置し、どのサイクルポートでも貸出・返却ができるコミュニティサイクルシステムの導入検討を行う。	23年度に実施したコミュニティサイクルの社会実験の結果を踏まえ、利用期間等を拡大して、引き続きコミュニティサイクルの社会実験を行った。 ○登録者数：2,328名 ○延べ利用回数：5,524回	環境政策課	



《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
5 公共交通を軸とした交通体系を構築します	市道バリアフリー推進事業	「鹿児島市道バリアフリー推進計画」に基づき、誰もが利用しやすい歩道となるよう、歩道の段差解消等を図り、安全で快適な通行を確保する。	480か所の整備	道谷 道路建設課 山路 建設課
	交通安全施設整備事業（歩道設置）	歩行者の多い道路や、通学路等に歩道を設置し、歩行者の安全を確保する。	川上大久保線ほか7路線	谷山 道路建設課
	市道の電線類地中化（ブルースカイ計画の推進）	安全で快適な歩行者空間を確保し、都市景観の向上等を図るため、電線類の地中化を積極的に推進する。	文化通3号線：本体・補償工事	道路建設課
	自転車走行ネットワーク形成事業	「自転車で走りやすいまち・かごしま」を構築するため、自転車走行空間の整備を進めることで、自転車走行ネットワーク化を図る。	天神馬場3号線ほか5路線	道路建設課
	自転車等駐車場管理運営事業等	中央駅周辺及び天文館で放置禁止区域を設定するとともに、自転車等駐車場を整備し管理運営を行う。また、放置禁止区域外の駅等にも自転車等駐車場を確保する。	自転車等駐車場設置数 中央駅地区 3か所 3,120台 天文館地区 7か所 1,684台 その他禁止区域外 11か所 3,490台	道路管理課
	サイクルアンドライド駐輪場の設置（電停周辺）	居住地から自転車で最寄りの電停まで行き、市電に乗り換えて目的地まで行くことによって、利用者の利便性向上と、自動車の使用を抑制する。	谷山、上塩屋、笹貫、脇田の4電停に410台分の駐輪場を設置している。	電車事業課
	自転車等放置防止対策事業	道路や歩道等における自転車等の放置防止対策を講じることで、通行障害の解消や都市景観の向上を図る。	道路や歩道上の放置自転車等に対する指導・警告及び撤去 【自転車等撤去台数】 自転車 4,558台 原動機付自転車 84台 ※駐輪場内の長期放置546台を除く	道路管理課
交通局施設リニューアル事業	老朽化の進む局舎・電車施設、バス施設を移転整備し、業務の効率化、職場環境の改善を図るとともに、防災・防犯面での機能強化を行い、市民に親しまれる施設づくりに努める。	○局舎・電車施設 実施設計、埋蔵文化財緊急発掘調査、軌道認可申請 ○バス施設 基本計画策定、新栄町用地取得	バ電総 ス車合 事事業 企画課 課	

《基本方針4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

基本目標	事務・事業名	事務・事業の概要	24年度実績	関係課
5 公共交通を軸とした交通体系を構築します	桜島港フェリー施設整備事業	老朽化している桜島港の接岸施設等の効率的な配置や整備等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○構造物詳細設計（23～24年度）</li> <li>○設備設計（23～24年度）</li> <li>○ターミナル建物本体設計（23～24年度）</li> <li>○ターミナル建物地盤調査 等</li> </ul>	船舶運航課
	低公害・低床型車両導入事業	老朽化した車両について、高齢者をはじめ全ての利用者にやさしく、環境にもやさしい、低公害低床型車両への更新を進め、バス利用者の利便性の向上と環境負荷の軽減を図る。	低公害低床型バス11両を導入する。	バス事業課
	新船建造事業	平成2年に竣工した第五櫻島丸について、代替船を建造する。 建造にあたっては、環境にやさしい新船を建造することとし、サクラエンジェルの運航実績を踏まえ、電気推進船とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新船建造に関するアイデア募集の実施</li> <li>○新船建造検討委員会の開催</li> <li>○基本設計 等</li> </ul>	船舶運航課
	バス停留所上屋整備事業	乗客サービスの向上を図るため、バス停留所上屋を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>上屋2棟を整備する。</li> <li>○鍋ヶ宇都（新設）</li> <li>○三和町（建替）</li> </ul>	バス事業課